

テーマ『思春期の心の健康づくりについて』知ろう

大原中 1年 1番 氏名 池原 王冠

★ねらい

- 中学生時期は、思春期という身体と心の発達にとって大切な時期であり、その思春期特有の心の中の思い(心情)の変化などに気づき、その時期を健康的に過ごすにはどうしたらよいか考える。
- 「性を大切にすること」、「命を大切にすること」に気づき、差別や偏見について考え、思いやりの心を持って行動できるようにする。

★ 講師の先生：山本クリニック 院長：山本 和儀 先生

自由メモ

この頃には
 5人 = 1人
 心の健康づくりのためにどうすればいいか
 大きな心でみんなの心と向き合おう
 男性43位、女性16位

2. 特設授業を終えての感想を書きましょう。

1週間か、1か所の夕べの特設授業を終えて、心にのこったことは、わが国から、大人まで、広げたいので、自殺から、大切なことか分かりました。
 なので、人をいじめない、バカにしないことを学びました。
 これからも、いろんな人にやさしくできた方がいいと思います。



テーマ『思春期の心の健康づくりについて』知ろう

大原中 1年2番 氏名字山直

★ねらい

- 中学生時期は、思春期という身体と心の発達にとって大切な時期であり、その思春期特有の心の中の思い(心情)の変化などに気づき、その時期を健康的に過ごすにはどうしたらよいか考える。
- 「性を大切にすること」、「命を大切にすること」に気づき、差別や偏見について考え、思いやりの心を持って行動できるようにする。

★講師の先生：山本クリニック 院長：山本 和儀 先生

自由メモ

こころの健康とは、こころの病気にかかっていないだけでなく、その生らし、生き生きとした状態を保たね。個人生活や家
 外で生活
 死因は、
 *5人に1人が心の病気になる。心が壊れているとおもって、
 ちがいに多い
 変レンジする
 中学生は、かん。高校生は事故や自殺が多。自殺はとめ、年だりにも多。
 1985年は1位だったが、年々順位がさがり、2040年には1位にも
 す。相談するとなやみなどを手はなせ、自分を自分でほめる。ネットゲーム、
 7人に1人が
 クリニックは60ヶ所ある。もしやがは2050年ある。バも発達
 生命の多様性も育む。自然は世界の宝物。

2. 特設授業を終えての感想を書きましょう。

思春期の心の健康づくりについての特設授業をして、
 心の健康とはその人の生き生きとした状態を保たれて
 ることということが分かった。死因では高校生は事故が多く自殺
 は、年々多くなってきているということがおとりました
 沖縄の平均は、やはり、もともと1位だったが、年々さが
 ていることがわかった。2040年には、1位にもとせざるはした
 です。11月24日の特設授業でわざわざ来てくれて
 ありがとうございました。



テーマ『思春期の心の健康づくりについて』知ろう

大原中 1年 3番 氏名 奥村 三四郎

★ねらい

- 中学生時期は、思春期という身体と心の発達にとって大切な時期であり、その思春期特有の心の中の思い(心情)の変化などに気づき、その時期を健康的に過ごすにはどうしたらよいか考える。
- 「性を大切にすること」、「命を大切にすること」に気づき、差別や偏見について考え、思いやりの心を持って行動できるようにする。

★ 講師の先生：山本クリニック 院長：山本 和蔵 先生

自由メモ	10~14歳 1位 かえ	「2040年までに平均寿命 男女日本一復活」
心の健康とは	15~19 2位 に自殺	
こころの病気だけでなく、その人らしい 生き生きとした状態	20~24 25~29 自殺	5人のうち1人が一生のうち、こころの病気に かかる
情緒的 知的	30~34 35~39 かえ	リラックスマス法
社会的 人間性的	沖縄県の平均寿命	さんかん法 手を握ってジワ
相談するていい。	1.男女 1位 1985年	
トランスジェンダー	2.男26位 女1位 2000年(26ジョウ)	呼吸法 9
身体の性と心がちがうしない。	3.男30位 女3位 2010年(30ジョウ)	3秒待つて6秒はく
	4.男43位 女16位 2020年	6秒待つて3秒はく

2. 特設授業を終えての感想を書きましょう。 9

ぼくは、思春期の心の健康づくりについて講話をきき、心の健康
 とは、こころの病気だけではなく、その人らしい生き生きとした状態
 をいうと知りました。15~19歳は事故が一位だけど、二位
 に自殺が入っており、20~34歳までの死亡原因が自殺と
 びっくりしました。みんな、追いかまれたりして自殺しているのかなと
 思いました。また、沖縄県の平均寿命は1985年は男女一位だったのに
 2020年には男子43位、女子16位に下がっていたので
 びっくりしました。これから、2040年までに平均寿命
 男女日本一復活と目標があるので、ぼくも事故、自殺を
 しないようにしたいです。



テーマ『思春期の心の健康づくりについて』知ろう

大原中 1年 4番 氏名 上條 絢花

★ねらい

- 中学生時期は、思春期という身体と心の発達にとって大切な時期であり、その思春期特有の心の中の思い(心情)の変化などに気づき、その時期を健康的に過ごすにはどうしたらよいか考える。
- 「性を大切にすること」、「命を大切にすること」に気づき、差別や偏見について考え、思いやりの心を持って行動できるようにする。

★ 講師の先生：山本クリニック 院長：山本 ^{やまもと} 和儀 ^{かずゆき} 先生

自由メモ	10代後半はがんなどで"亡くなる人(77) 20~40にも自殺する人がいる とうとう生かすのは自殺などで"亡くなる。脳のけんこう心のけんこうがと ても大ヒカ。
ストレスとは心と体が"ひび"んでいる ストレス 解消方法 ... たくさんご飯を食べる。 最低でも3つくらいは ストレス解消方法をみつける。チャレンジをする。 相談すると、知識などが"増えて"たり、なやみや苦しみを"はなす"ことができる。 呼吸法。3秒いきをすって、6秒いきをはく。呼吸をはくとリラックス。はく時大事 自分への"いたわり、思いやり、カルマ・コンパッション" "大丈夫だよ、がんばったねとか" 短い時間で"すぐ"楽しめることは"すぐ"に"いそ"んしょうになる。(7人に1人) 心の"応救"手当て、自分の"信ら"いで"きる"人などに相談する"心"を"支え"て"もらえる" トランスジェンダー ... 生まれてきた性別とちがう生き方。"ミスジェンダー"は"性別"が いとおかしい。	

2. 特設授業を終えての感想を書きましょう。

特設授業をうけて、リラックス法などもなりました。リラックス
 法には、呼吸法とって3秒いきをすって6秒でいきを
 はく、呼吸をはくとリラックスする、はく時が大事た
 と分かった。でも短い時間で"すぐ"楽しめることはす
 ぐ"いそ"んしょうになると知ったので"気"を"つけた"いで
 す。(7人に1人) 心の"応救"手当ては、自分の"信ら"いで
 きる人への"相談"などです。そうすることで、
 心が"支え"られる。ストレス解消方法は、
 最低でも3つくらいは見つけ、チャレンジを



テーマ『思春期の心の健康づくりについて』知ろう

大原中 1年 5番 氏名 河村 航正

★ねらい

- 中学生時期は、思春期という身体と心の発達にとって大切な時期であり、その思春期特有の心の中の思い(心情)の変化などに気づき、その時期を健康的に過ごすにはどうしたらよいか考える。
- 「性を大切にすること」、「命を大切にすること」に気づき、差別や偏見について考え、思いやりの心を持って行動できるようにする。

★ 講師の先生：山本クリニック 院長：山本 和儀 先生

自由メモ

情動者の心的傾向 (自移やが入り込み)

人間的 知的

5人のうち3人が病にかかり半数は18才まで

性別意識

ネットやゲーム依存

トラウマ

ストレス

リラックス法

主んしかん法

ギョウシキヨウ

相談は

Leshian, Gay

的の個性を大事にする

SOGI SOGIESC

対処法

おいしい物を食べる

音楽をきく

アレンジする

相談する

パーソナル

マインドフルネス

セルフコンパッション

2. 特設授業を終えての感想を書きましょう。

特設授業をうけて、リラックス法やストレスへの対処法などを知った。リラックス法には、きんしかん法、こまろ法が、なリストレスへの対処法はおいしい物を食べる。音楽をきく。アレンジする。相談するなどいろいろあるとはいじめてみました。



テーマ『思春期の心の健康づくりについて』知ろう

大原中 1年 6番 氏名田村 莉奈

★ねらい

- 中学生時期は、思春期という身体と心の発達にとって大切な時期であり、その思春期特有の心の中の思い(心情)の変化などに気づき、その時期を健康的に過ごすにはどうしたらよいか考える。
- 「性を大切にすること」、「命を大切にすること」に気づき、差別や偏見について考え、思いやりの心を持って行動できるようにする。

★講師の先生：山本クリニック 院長：山本 和蔵 先生

自由メモ	自然が安定していないと心が揺らぐように感じることがある。色々な意見がある	リラックス法 深呼吸法 呼吸法
こころの健康	病気がかかっていないだけでなく、その人らしく生き生きとした生活を送ることができるといい	こころの状態が保たれ
沖縄県の平均寿命	2020年 男性43位 女性16位	2040年(令和20年)までに男女ともに平均寿命日本一
	5人のうち1人がこころの病にかかるといわれている	ストレスの対処法 リラックスする。相談する
セルフコンパッション(自分への思いやり)のこと	に気づくことと自分を比較してしまったりは	さまざまな性がある 身体の性 社会的文化的性 心の性 性自認 などがある

2. 特設授業を終えての感想を書きましょう。

僕は、思春期の心の健康づくりについての特設授業を終えて、こころの健康とは病気がかかっていないだけでなく、その人らしく生き生きとした生活を送ることができるといいこと、こころの状態が保たれ生活できること、ということがわかりました。また、沖縄県民の平均寿命は2020年には男性43位、女性16位と昔に比べてとてもさがってきているということを知り、心の健康を保つこととても大切なことだと思いました。ストレスの対処法やリラックス法などの心の健康を保つためにやる方がいいことについて、も知ることができたので良かったです。



テーマ『思春期の心の健康づくりについて』知ろう

大原中 1年 7番 氏名 佐藤 謙佑

★ねらい

- 中学生時期は、思春期という身体と心の発達にとって大切な時期であり、その思春期特有の心の中の思い(心情)の変化などに気づき、その時期を健康的に過ごすにはどうしたらよいか考える。
- 「性を大切にすること」、「命を大切にすること」に気づき、差別や偏見について考え、思いやりの心を持って行動できるようにする。

★ 講師の先生：山本クリニック 院長：山本 和儀 先生

自由メモ

ストレスは心の健康づくり
 ストレスの解消法 リラックス、ホログラム、相談する

233 例、2009年 鬱病 → 法廷で判決、発達のために → 発達障害(特性)

この健康とは... 心の病にからず、30代まで生きてこの心で生きていく
 安全に生活をする

精神的健康、知的健康、社会的健康、人間的健康

多くの人に「心の病」にかかる人数が18歳までに増える

2. 特設授業を終えての感想を書きましょう。

思春期の心の健康づくりについての特設授業を終えて、5人に1人という何となく人数が多い病にかかっているということを知りおどろいた。またその半数以上が成人までにかかっていること、わからない病にしたいなと思った。また、この健康についてのことを知り、3人な定義があった人だともおどろいた。そして、ストレスは心の病の大きな要因となるため今回聞いたストレスの解消法などをやってみたいと思う。



テーマ『思春期の心の健康づくりについて』知ろう

大原中 1年 8番 氏名 中村愛秀 藤

★ねらい

- ・中学生時期は、思春期という身体と心の発達にとって大切な時期であり、その思春期特有の心の中の思い(心情)の変化などに気づき、その時期を健康的に過ごすにはどうしたらよいか考える。
- ・「性を大切にすること」、「命を大切にすること」に気づき、差別や偏見について考え、思いやりの心を持って行動できるようにする。

★講師の先生：山本クリニック 院長：山本 和儀 先生

自由メモ

- ・ここ30年ほどきにかかっただけで17で18、その人らしい生き生きとしたこの状態
- ・大人はがんの病気で亡くなることもある。
- ・のうが自分のことか「いれた」と思ってしまうと自殺となってしまう人がいる。
- ・沖縄県の平均じやみより、1995年は男性1位、女性1位であり、2002年は男性26位、女性1位で、2010年は男性10位、女性3位で、2020年で男性43位、女性16位である。
- ・18さいまでに心のしょうがいになってしまう。
- ・ストレス解消するためには、おいしいご飯を食べたり、ねたり、好きなことを沢山する。

2. 特設授業を終えての感想を書きましょう。

今日、思春期の心の健康づくりについて聞いて、最近、ストレスがたまり、家で発散したいけど出来ない毎日で、どんどんたまっていき、家では、物にあたったり、ケンカしたりがよくあります。なので今回の事を聞いて、とても参こうになるなと思いました。深呼吸なども家でやってみたり、していきたくてです。のうが自分の事をいれた"と思い自殺が起きてしまったり、18さいまでに心のしょうがいにな、ってしまうケースもあると知りました。ストレス解消するためには、おいしいご飯を食べたり、ねたり、好きな事を沢山して、自分の中にあるストレスをなくすという方法があると知れました。これからも今回おしえてもら

たとおりに書いてみようかなと思いました。



テーマ『思春期の心の健康づくりについて』知ろう

大原中 1年 9番 氏名 西大舞 結音

★ねらい

- 中学生時期は、思春期という身体と心の発達にとって大切な時期であり、その思春期特有の心の中の思い(心情)の変化などに気づき、その時期を健康的に過ごすにはどうしたらよいか考える。
- 「性を大切にすること」、「命を大切にすること」に気づき、差別や偏見について考え、思いやりの心を持って行動できるようにする。

★講師の先生：山本クリニック 院長：山本 和儀 先生

自由メモ

こころの健康とは？ → その人が生き生きしている 病気がかかっていること
 10～14歳はがんや病気で亡くなるのが多い 自殺してしまうのも多い
 1985年は男性も女性も平均寿命1位だった。心の痛みにたえられないのがえいきょう
 2020年は男性43位、女性16位だった。
 18歳までに心の痛にかかると。
ストレス対処法 リラックス、原因にちょうせんする、相談する(分かてくれる、安心する)
 呼吸は、はくときにリラックスする。思いやりの言葉をかく。
 手軽にできるものが体得しやすい。ソジ、ソジースがはれる
 性には 身体の性、心の性、文化的性、性の指向がある。
 トランスジェンダー = 性別にんと性が一致しない。シスジェンダー = 一致している LG B T Q +

2. 特設授業を終えての感想を書きましょう。

今日、思春期や心の健康について考えることができました。心の健康とは、その人が生き生きしている、病気がかかっていることだと分かりました。そして10～14歳はがんや病気で亡くなることが多いと分かりました。あと、沖縄県は平均寿命の順位が下がっていると知りました。なので自分たちが生活リズムなどを整えて順位を上げたいと思いました。あと、性について学びました。性には、トランスジェンダーやシスジェンダーなどのLGBTQ+がありました。なので性を大切にしていきたいと思いました。そして、これから、思いやりの心を持って行動したいと思います。



テーマ『思春期の心の健康づくりについて』知ろう

大原中 年 10 番 氏名 野崎 哲也

★ねらい

- 中学生時期は、思春期という身体と心の発達にとって大切な時期であり、その思春期特有の心の中の思い(心情)の変化などに気づき、その時期を健康的に過ごすにはどうしたらよいか考える。
- 「性を大切にすること」、「命を大切にすること」に気づき、差別や偏見について考え、思いやりの心を持って行動できるようにする。

★講師の先生：山本クリニック 院長：山本 和儀 先生

自由メモ	その人の生活からよくいく状態のこころをこころの健康という。100%的健康がとれる。沖縄県は事故や自殺が多い。1995年は男女特に1位!!年がたつたつて下からいく。5人のうち1人が一生のうち、こころの病になる。ストレスの解消法はいろいろある。相談することで自分のストレスをなくせる。きんしゃん法というストレス解消法がある。呼吸ははくのが大事。マインドフルネスというのが必要。期待がありすぎて自分ではできないなどと思ってしまう。思いやりの言葉を自分にかける。多様なものがあることで生活が成り立っている。申島は1年で1億円がせぐ。ネットゲーム依存も危ない。7人に1人がゲーム、ネット依存の可能性がある。
	体の変化と心の変化が同時に起る。性の表現は色々ある。性のことを決めている制限している国がある。トランスジェンダー。自分の個性を大事にしてお互いを尊重しようという。

2. 特設授業を終えての感想を書きましょう。

僕は心の健康づくり、性についての講話を聞いて、初めて聞いた言葉や初めて聞く話などが色々ありました。その話のなかでびっくりしたことは、沖縄県の平均寿命が1985年は1位だったか年々順位が下がっているということです。僕が考えた予想では沖縄の平均寿命が年々順位が下がっていく理由は飲酒や食事などが理由で生活習慣病になって死亡率が上がっていくのかなと思いました。他にも男性についてのトランスジェンダーという言葉も知りました。これからの社会は性についても考える場面が多くなっていくと思うので、今日のような授業ができてよかったです。



テーマ『思春期の心の健康づくりについて』知ろう

大原中 1年 11番 氏名 林 新

★ねらい

- 中学生時期は、思春期という身体と心の発達にとって大切な時期であり、その思春期特有の心の中の思い(心情)の変化などに気づき、その時期を健康的に過ごすにはどうしたらよいか考える。
- 「性を大切にすること」、「命を大切にすること」に気づき、差別や偏見について考え、思いやりの心を持って行動できるようにする。

★ 講師の先生：山本クリニック 院長：山本 和儀 先生

自由メモ

- 心の健康 → その人らしい生き生きとした状態
- 昔は平均寿命が日本1だったか、2010年は男性20位、女性3位におちた → 2040年に日本1に!!
- 5人に1人が1日のうちに心の病いを、ている
- ストレスの解消 → 音楽を聞く、お風呂に入る、ご飯を食べる
- リラックス法 → きんかん法、呼吸法(3秒すって6秒はく)腹式呼吸、マインドフルネス
- セルフ・コンパッション(自分へのいたわり、思いやり高める) → 「大丈夫だよ」

2. 特設授業を終えての感想を書きましょう。

今回、「思春期の心の健康づくりについて」学習して色々なことを知ることができました。

「心の健康」とは病気にならず、その人らしい生き生きとした状態のことをいうことが分かりました。

また昔、沖縄は平均寿命が全国1位だったけど今は女性も男性も平均寿命の順位が下がっているという話が印象に残りました。

今後は日々の生活を工夫して、心の病気にならないようにしていきたいです。



テーマ『思春期の心の健康づくりについて』知ろう

大原中 1年1番 氏名 山本 和儀

★ねらい

- 中学生時期は、思春期という身体と心の発達にとって大切な時期であり、その思春期特有の心の中の思い(心情)の変化などに気づき、その時期を健康的に過ごすにはどうしたらよいか考える。
- 「性を大切にすること」、「命を大切にすること」に気づき、差別や偏見について考え、思いやりの心を持って行動できるようにする。

★講師の先生：山本クリニック 院長：山本 和儀 先生

自由メモ

心の中はさかさま 15~~~16~~ まで54さい
 ちてき }
 社会で } 2040 までいって
 人間で }
 心の健康 }
 あるが ああ
 何かいじりかもしら

2. 特設授業を終えての感想を書きましょう。

心の健康について どう思いましたか？

心が通じるためたくさん話を

ストレスについて どう緩和しますか？

カウンセリングすることです

LGBTQについて 感じたことはなんですか？

すべてをくれる人がいる。

